

令和2年度 事業概要 千曲川・犀川



写真：落合橋から下流を望む



写真：小布施桜づつみ



写真：えびす講煙火大会



写真：高社山SEA TO SUMMIT



写真：犀川白鳥湖

地域との連携で「安全・安心」の川づくり



国土交通省

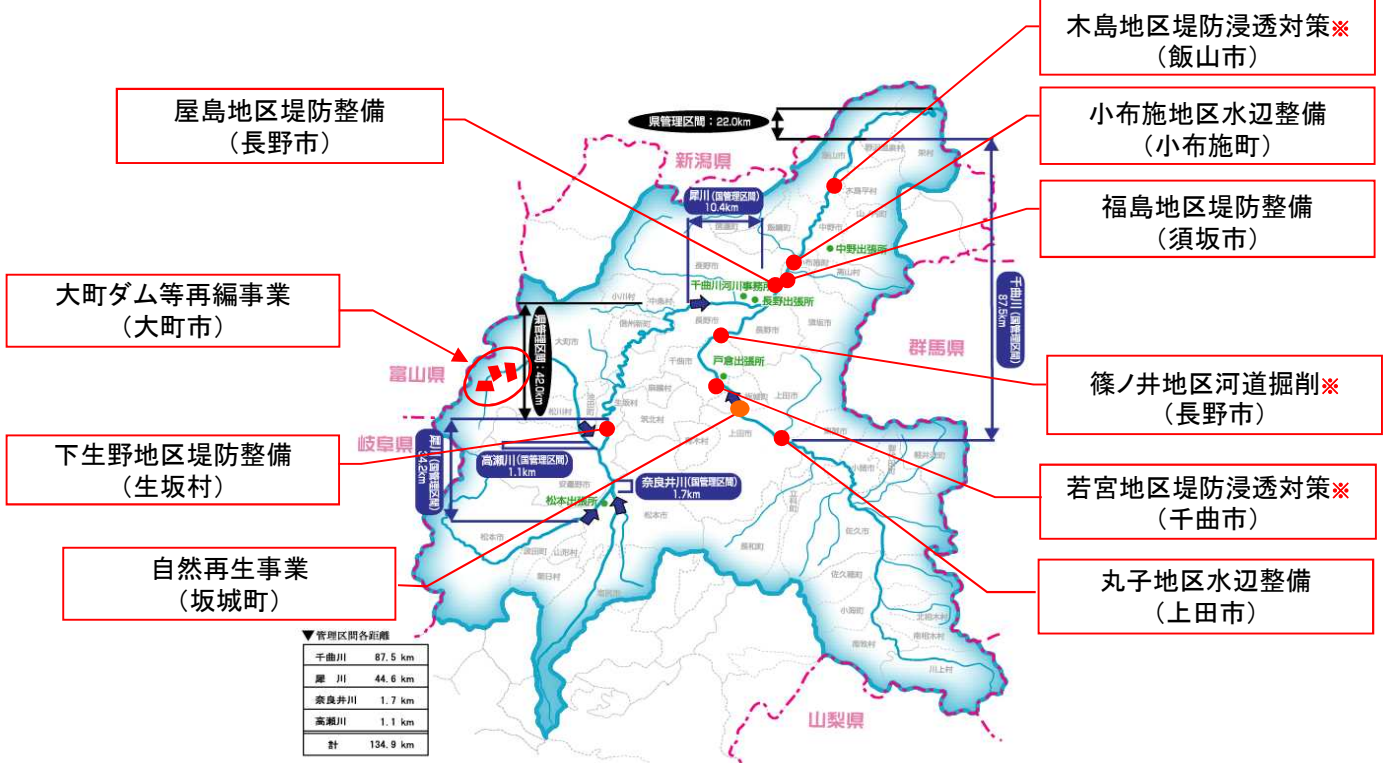
国土交通省 北陸地方整備局

千曲川河川事務所

令和2年度の主要事業

千曲川・犀川は地域の大切な宝であることを常に意識し、治水安全度の低さや豊かな河川環境、川に対するふるさとの想いを念頭に置き、地域と連携しながら以下の方針で事業を進めます。

※防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策箇所



■事業費

予算の概要 単位:百万円				
	R1当初	R1補正	R2当初	伸 率 (R2当初／R1当初)
河川改修(一般改修)	2,762	1,012	1,995	0.722
河川工作物関連応急対策事業費	104	0	157	1.507
災害復旧事業	1,240	12,353	1,838	1.482
R1東日本台風大規模災害関連事業	0	1,648	0	—
災害対策等緊急事業推進費	398	0	0	—
河川環境整備	131	0	328	2.504
ダム事業	198	0	369	1.864
合計	4,833	15,013	4,687	0.970

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト

～「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進～

事業の概要

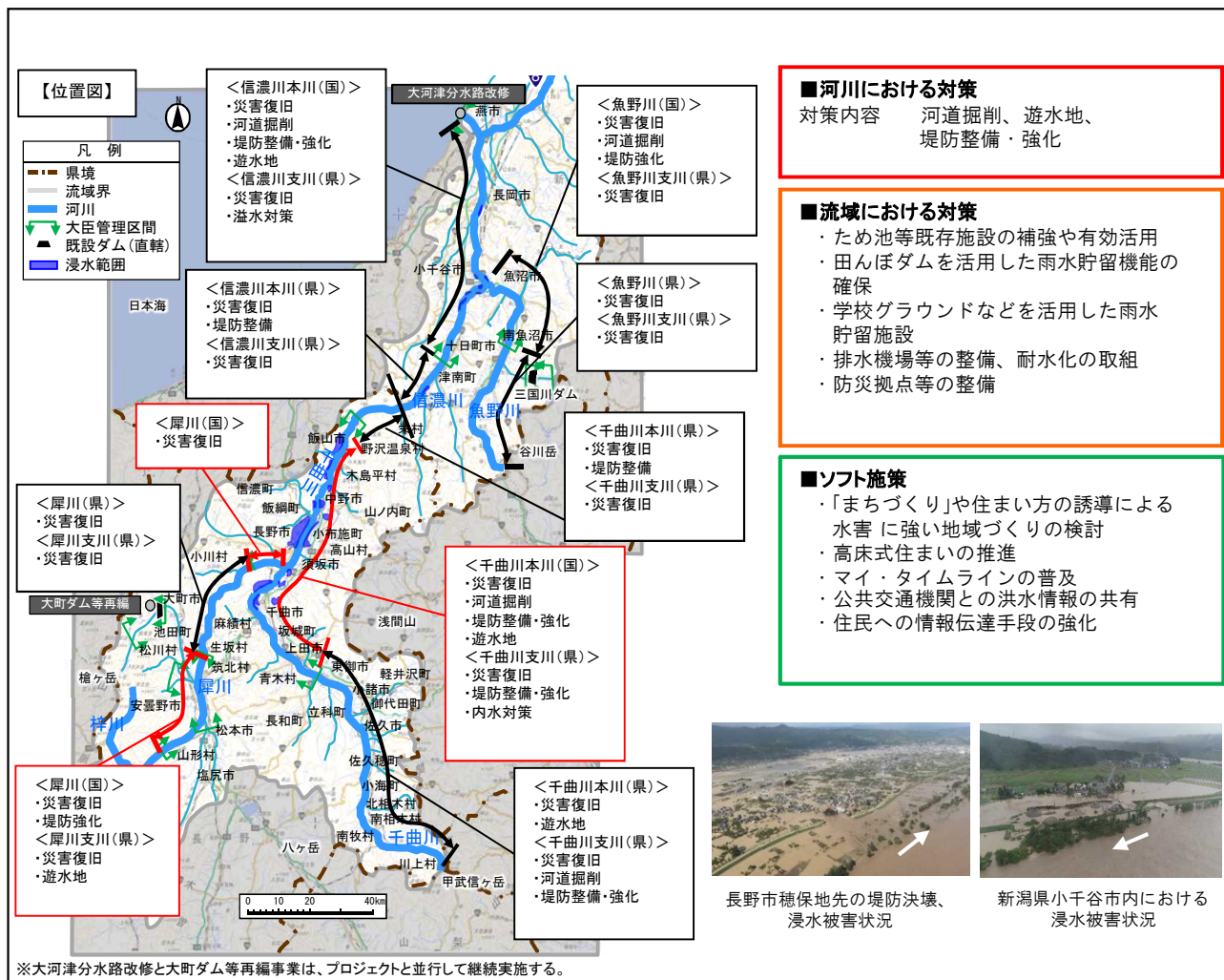
令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

○以下の3つを柱として取り組んでいきます。

- ①被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策）
- ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進（流域における対策）
- ③減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策）

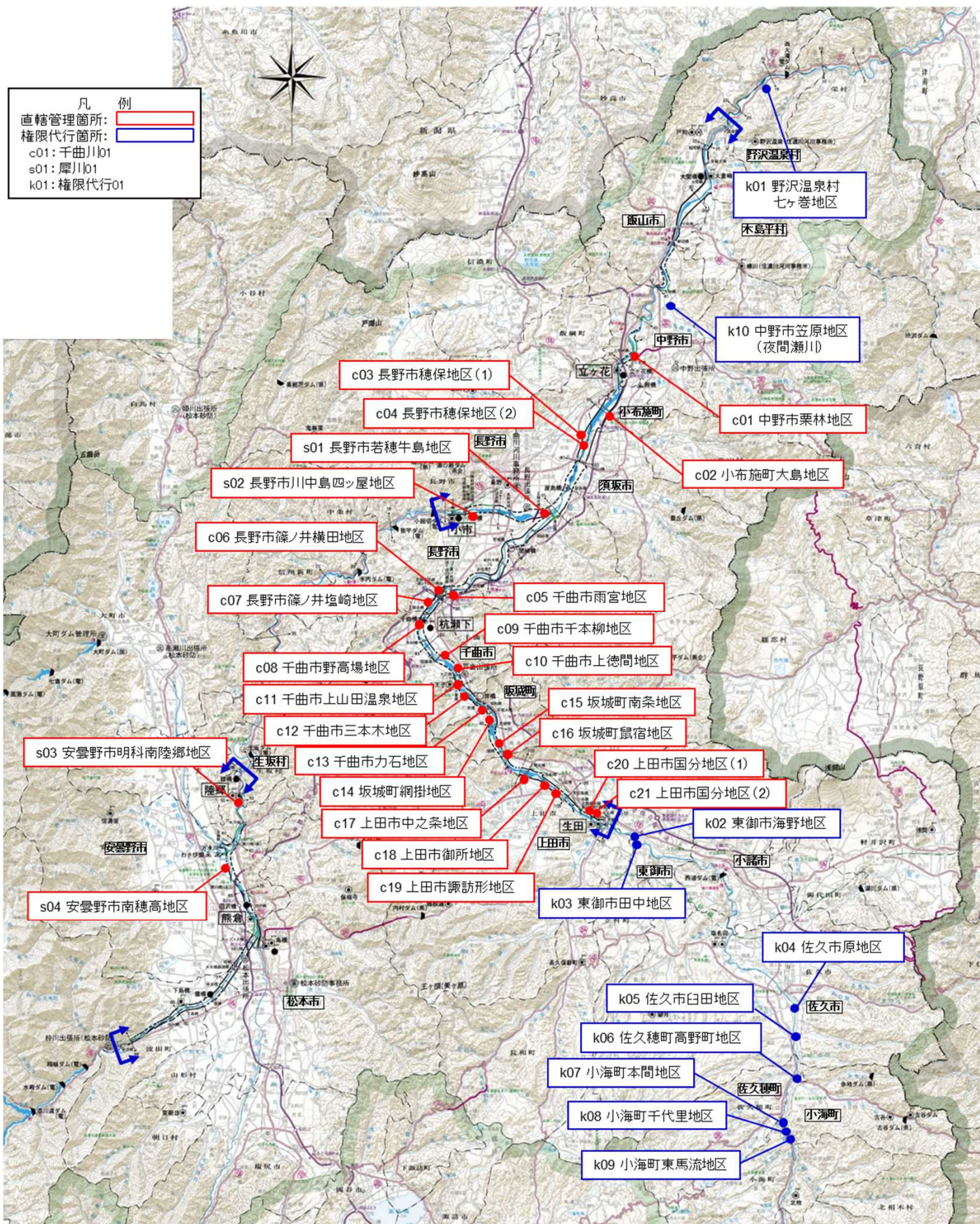
関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、概ね5年間で「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。



河川等災害復旧事業 実施箇所

しなのがわ

信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの「河川における対策」の内、決壊箇所の本格的な災害復旧を令和元年度補正予算と令和2年度当初予算で推進します。



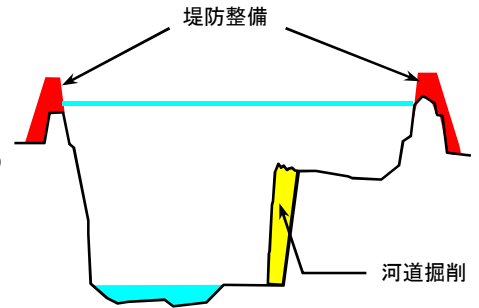
千曲川・犀川の治水事業の進め方

河川整備計画の目標

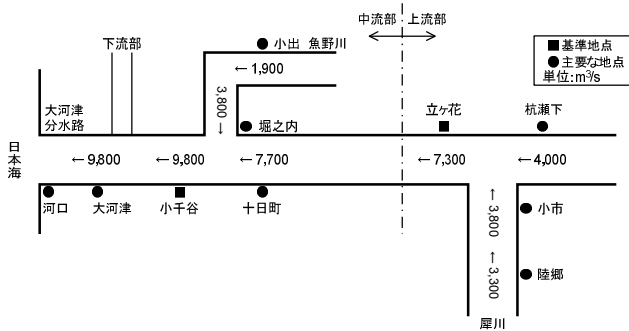
◇信濃川水系河川整備計画は今後概ね30年間の具体的な河川整備の目標や内容を示すものであり、関係住民や学識者、自治体などの意見聴取を経て平成26年1月に策定されました。

◇千曲川においては、観測史上最大の昭和58年9月洪水と同規模の洪水が発生しても、堤防の決壊、越水等による家屋の浸水被害の防止又は軽減を図ることを目標としています。

今後は現在の河川整備状況、背後地の利用状況、上下流や本支川の整備バランス等を総合的に勘案し、段階的かつ着実な河川整備を実施します。



洪水の安全な流下対策のイメージ図



河川整備の目標(30年後) 流量配分図



昭和58年9月洪水の氾濫状況(飯山市)

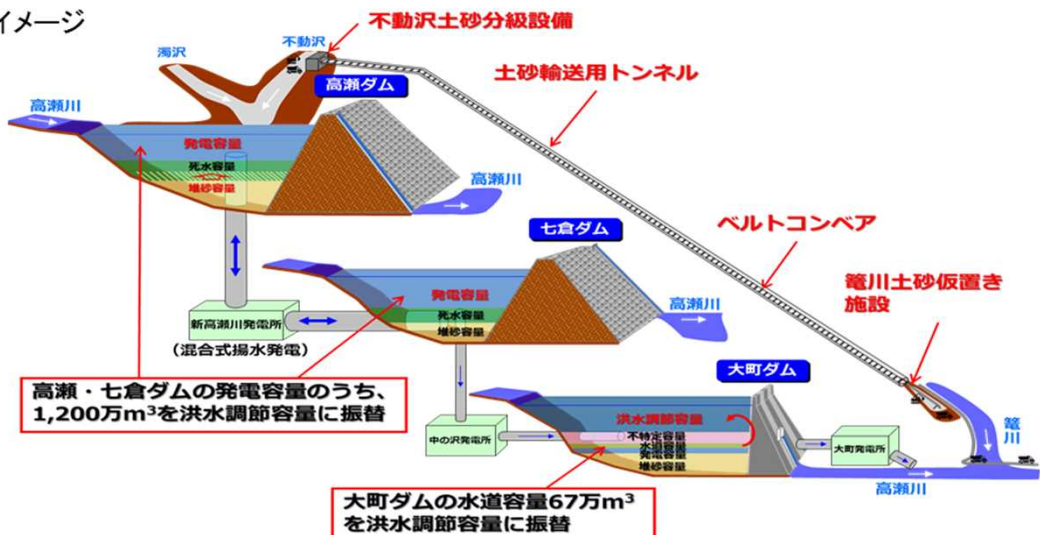
大町ダム等再編事業(既設ダムの有効活用 令和2年度より建設事業へ移行)

◇高瀬ダム・七倉ダム(東京電力リニューアブルパワー株式会社)の発電容量のうち1,200万 m^3 、大町ダム(国土交通省)の水道容量のうち67万 m^3 、合計して1,267万 m^3 を新たに洪水調節容量に振り替え、大町ダムからの放流量を大幅に抑えることで、高瀬川や犀川はもとより、千曲川本川にも十分に洪水調節効果を発揮できるよう必要な対策を実施します。

◇高瀬・七倉・大町ダムの有効活用を行うことで、信濃川水系河川整備計画で想定している洪水に対し、他の洪水調節を実施しているダムと合わせて、千曲川の立ヶ花基準点で約300 m^3/s の洪水調節効果を発揮することができます。

◇また、高瀬ダム、七倉ダムへの治水機能の追加にあわせて、長期的に、また安定的に治水機能が発揮されるよう、発電事業者と共同で、土砂輸送用トンネル、ベルトコンベア、不動沢土砂分級設備、簗川土砂仮置き施設の各種施設整備などダムの土砂対策についても実施します。

事業イメージ



河川の維持管理

適正な河道内樹木管理の必要性

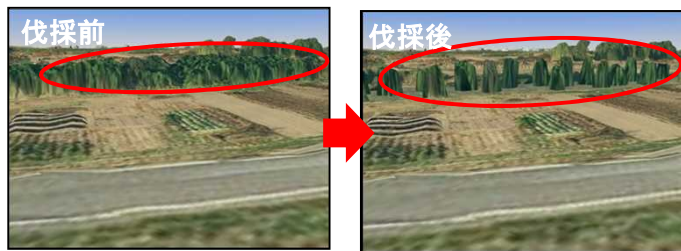
平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラ緊急点検結果に基づき、緊急的な河川内樹木伐採（国土強靱化3か年対策）を実施します。

令和元～2年度事業の内容(平成30年度補正含む)：河川内樹木伐採 約200万m²（予定）

千曲川での実施事例



犀川での実施事例（3Dイメージ）



河道内樹木伐採・公募伐採

従来から公募により自家消費する個人利用を対象に無償で支障木を伐採・持帰りいただくことにより、伐採コストの縮減及び資源の有効活用を図る取り組みを行ってきました。
また、より大規模な伐採を目指し、河川法第25条を適用し、営利目的とする企業・団体等にも公募伐採を試行しています。



効率的・効果的な維持管理

継続的な巡視や点検により、危険箇所や施設（堤防や護岸、水門・樋門・排水機場等）の損傷・劣化等の状態を的確に把握し、機能を維持できるよう補修や更新を行います。

堤防除草



河川巡視

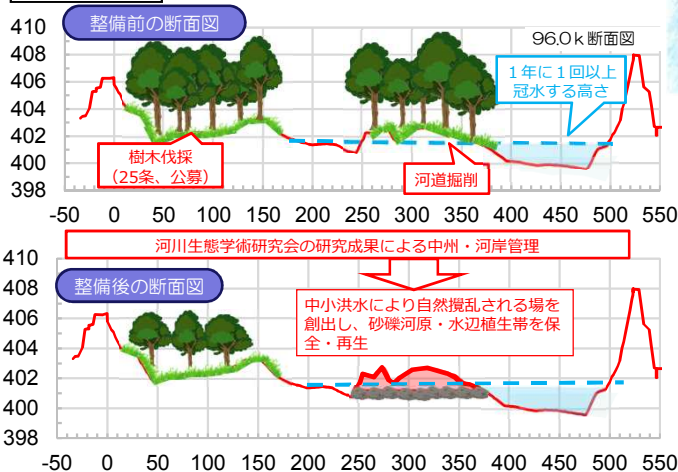


千曲川本来の砂礫河原・再生に向けた取り組み

砂礫河原の保全・再生

千曲川らしい砂礫河原に再生するため、自然再生事業として高水敷を切り下げ、中小洪水による自然攪乱や冠水が起ることによって、砂礫河原の再生・保全や外来植物の侵入繁殖を抑制し、これまでに失われた千曲川本来の自然環境を再生する取り組みを進めています。

整備後イメージ



河川空間を活用した地域の賑わい創出

かわまちづくり

上田市千曲川×依田川地区かわまちづくり



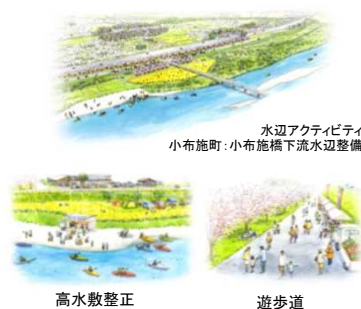
上田市では、平成30年3月26日付けで「かわまちづくり」計画が登録されました。

また、「健康都市（スマートウェルネス）の実現」をまちづくりの目標に掲げている一方、千曲川・依田川合流地区では、ウォーキングやランニング、水辺スポーツなどの場として水辺利用のニーズが高まる中、水辺へのアクセスがしにくいなど課題があり、まちづくりと一体となった水辺整備が求められており、水辺整備により誰もが安全かつ容易に利用できる散策路や坂路、親水護岸などを整備を行います。

千曲川北信5市町かわまちづくり

長野県北信地域の長野市、須坂市、中野市、飯山市、小布施町の5市町では、平成31年3月8日付けで「かわまちづくり」計画が登録されました。

◆広域連携による観光ルートの構築
5市町を繋ぐ千曲川を活用し、各市町の水辺拠点を整備するほか、現在行われている水辺アクティビティイベントの広域な連携、さらにアウトドアーメーカーや鉄道事業者とのタイアップを推進します。
◆未来へ繋げる関係人口の創出
石碑や遺跡施設の周辺整備、未来を担う子ども達を対象とした水辺体験を通じた活動を充実させます。



高水敷整正

遊歩道

令和2年度の主要事業

実施箇所
完成区間

■屋島地区堤防整備(長野市屋島地区)

■福島地区堤防整備(須坂市福島地区)

千曲川の村山橋～落合橋付近までの間は、堤防の高さと幅などの断面が不足し、浸透に対する安全度も不十分なことから、洪水を安全に流下させるため、「千曲川堤防強化対策プロジェクト」として堤防を強化します。

- 全体計画
屋島築堤延長 約5.3km
福島築堤延長 約4.5km
- 令和2年度事業の内容
用地取得、築堤の実施



■下生野地区堤防整備(生坂村)

犀川上流の右岸東筑摩郡生坂村下生野地区は暫定堤防区間であり、洪水を安全に流下を図るため、堤防整備に着手します。

- 全体計画
築堤延長 約900m
- 令和2年度事業の内容
用地取得



■篠ノ井地区河道掘削(長野市)

※「防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策」

千曲川の長野市篠ノ井地区は、洪水を安全に流下させるために必要な断面が不足していることから、河道掘削を実施します。

- 全体計画
河道掘削 L=0.7km
- 令和2年度事業の内容
河道掘削の実施



■木島地区堤防浸透対策(飯山市)

※「防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策」

千曲川の右岸飯山市木島地区は、過去の出水時に堤防基盤の漏水が発生していることから、鋼矢板による浸透対策を実施します。

- 全体計画
浸透対策延長 約3Km
- 令和2年度事業の内容
浸透対策を実施



■若宮地区堤防整備(千曲市)

※「防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策」

千曲市若宮地区は、過去の出水時に堤防基盤の漏水が発生していることから、護岸による浸透対策を実施します。

- 全体計画
浸透対策延長 約740m
- 令和2年度事業の内容
浸透対策を実施



■網掛地区自然再生(坂城町)

坂城町網掛地区の洪水敷は本来の砂礫河原が外来種により樹林化しているため、洪水敷を切り下げ砂礫河原を再生します。

- 全体計画
河道掘削 20箇所
- 令和2年度事業の内容
河道掘削の実施 1箇所



■小布施地区水辺整備(小布施町)

小布施町小布施地区での親水護岸や洪水敷整正、アクセス道等の水辺整備を実施します。

- 全体計画
親水護岸、河川管理用道路、洪水敷整正等
- 令和2年度事業の内容
親水護岸 1基、洪水敷整正



■丸子地区水辺整備(上田市)

上田市丸子地区の河川管理用道路、洪水敷整正の水辺整備を実施します。

- 全体計画
河川管理用道路、洪水敷整正、親水護岸、坂路工、階段工
- 令和2年度事業の内容
管理用道路、洪水敷整正



情報発信の取り組み

千曲川河川事務所ホームページ



●信濃川水系緊急治水対策プロジェクト
復旧・復興に向けた様々な取り組み状況や工事の進捗状況等の確認ができます。



●地元説明会
地元説明会で使用した資料が確認できます。



千曲川河川事務所

検索

クリック

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

●ライブ映像(インターネット・携帯版・スマートフォン)



カメラ静止画(10分更新)



●XRAIN(高性能雨量ネットワーク)

局所的な雨量の細かい分布をリアルタイム配信しています。



事務所HP
このバナーをクリック

SNS

事務所の取り組みやお知らせなどを公式フェイスブックから発信しています。



川の防災情報

身近な雨の状況、川の水位と危険性、川の予警報などをリアルタイムでお知らせするウェブサイトです

PC版



スマホ版



提供イメージ

危機管理型水位計の運用開始



「川の水位情報」サイトにおいて、通常水位計の情報(従前の千曲川3水位観測所、犀川3水位観測所等)や危機管理型水位計(H30年度に千曲川・犀川沿川に43箇所新設)の情報が、モバイル端末等で簡単にみられるようになりました。これまでより、身近な河川の状況を、簡単に・きめ細かく・リアルタイムで確認ができますようになります。自由にアクセスでき、皆さんのお住まい周辺の状況が確認できますので、是非活用して下さい。



国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所

〒380-0903 長野市鶴賀字峰村74

総務課 TEL 026-227-7611
経理課 TEL 026-227-7612
用地課 TEL 026-227-7613
工務課 TEL 026-227-7614
品質確保課 TEL 026-227-7827

調査課 TEL 026-227-9434
管理課 TEL 026-227-9261
占用調整課 TEL 026-227-7768
防災情報課 TEL 026-227-7875

長野出張所 TEL 026-221-4882
〒381-0026 長野市松岡2丁目1-26

戸倉出張所 TEL 026-275-0133
〒389-0804 千曲市大字戸倉字芝宮2222

中野出張所 TEL 0269-22-2729
〒383-0042 中野市大字西条字吉原562

松本出張所 TEL 0263-47-2199
〒389-0851 松本市島内1666-1126

千曲川緊急治水対策出張所 TEL 0269-67-0450
〒389-2253 飯山市大字飯山2269-2

